

高等学校 令和6年度（3 学年用） 教科 芸術 科目 ペン字

教 科： 芸術 科 目： ペン字 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 1 組～ 5 組

教科担当者：（1 組： 山本 ） （2 組： 山本 ） （3 組： 山本 ） （4 組： 山本 ） （5 組： 山本 ） （ 組： ）

使用教科書：（ 教育図書 新編 応用ペン習字 ）

教科 芸術 の目標：

- 【知 識 及 び 技 能】 作品の制作や演奏するための基礎的・基本的な知識が身についており、その知識を使って、技術的な表現や自己の心や思い描いた適切な表現ができている。
- 【思考力、判断力、表現力等】 できない箇所に対峙した際、今まで身に付けた知識や技能を使い、どのようにすればよいかを自らの力で判断し、改善することができる。
- 【学びに向かう力、人間性等】 基礎的・基本的な知識や技能を学ぶ際に、どのようなジャンルにおいても積極的に取り組み、多角的にとらえ、知識・技能と感性を強く結びつけた表現ができる。

科目 ペン字 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
文字の表現の形式、表現の多様性について、ペン字練習を通して理解し、筆記具の特徴を活かし効果的に表現するための基礎的な知識及び技能を身に付ける。	筆記具の特徴を理解し、意図に基づいた構成、用途に合った効果的な表現を工夫する。	主体的に手で文字を書く活動に取り組み、生活の中の文字文化に触れ、心豊かな生活や問題を乗り越えようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	単元 楷書 【知】 ・楷書の表現の形式について理解し、筆記具の特徴を活かし効果的に表現するための基礎的な知識及び技能を身に付ける。 【思】 ・筆記具の特徴を理解し、意図に基づいた構成、用途に合った効果的な表現を工夫出来る思考力、判断力、表現力を身に付ける。 【態】 ・主体的に手で文字を書く活動に取り組み、生活の中の文字文化に触れ、心豊かな生活や問題を乗り越えようとする態度を養う。	・様々な筆記具による楷書表現	単元 楷書 【知】 ・楷書の表現の形式について理解し、筆記具の特徴を活かし効果的に表現するための基礎的な知識及び技能を身に付けている。 【思】 ・筆記具の特徴を理解し、意図に基づいた構成、用途に合った効果的な表現を工夫出来る思考力、判断力、表現力を身に付けている。 【態】 ・主体的に手で文字を書く活動に取り組み、生活の中の文字文化に触れ、心豊かな生活や問題を乗り越えようとする態度を養っている。	○	○	○	26
2 学 期	単元 行書 【知】 ・行書の表現の形式について理解し、筆記具の特徴を活かし効果的に表現するための基礎的な知識及び技能を身に付ける。 【思】 ・筆記具の特徴を理解し、意図に基づいた構成、用途に合った効果的な表現を工夫出来る思考力、判断力、表現力を身に付ける。 【態】 ・主体的に手で文字を書く活動に取り組み、生活の中の文字文化に触れ、心豊かな生活や問題を乗り越えようとする態度を養う。	・様々な筆記具による行書表現	単元 行書 【知】 ・行書の表現の形式について理解し、筆記具の特徴を活かし効果的に表現するための基礎的な知識及び技能を身に付けている。 【思】 ・筆記具の特徴を理解し、意図に基づいた構成、用途に合った効果的な表現を工夫出来る思考力、判断力、表現力を身に付けている。 【態】 ・主体的に手で文字を書く活動に取り組み、生活の中の文字文化に触れ、心豊かな生活や問題を乗り越えようとする態度を養っている。	○	○	○	28

3 学 期	単元 仮名と日常文 【知】 ・仮名と日常文などの表現の形式について理解し、筆記具の特徴を活かし効果的に表現するための基礎的な知識及び技能を身に付ける。 【思】 ・筆記具の特徴を理解し、意図に基づいた構成、用途に合った効果的な表現を工夫出来る思考力、判断力、表現力を身に付ける。 【態】 ・主体的に手で文字を書く活動に取り組み、生活の中の文字文化に触れ、心豊かな生活や問題を乗り越えようとする態度を養う。	・様々な筆記具による仮名と日常文の表現	単元 仮名と日常文 【知】 ・仮名と日常文の表現の形式について理解し、筆記具の特徴を活かし効果的に表現するための基礎的な知識及び技能を身に付けている。 【思】 ・筆記具の特徴を理解し、意図に基づいた構成、用途に合った効果的な表現を工夫出来る思考力、判断力、表現力を身に付けている。 【態】 ・主体的に手で文字を書く活動に取り組み、生活の中の文字文化に触れ、心豊かな生活や問題を乗り越えようとする態度を養っている。	○	○	○	16
							合計
							70